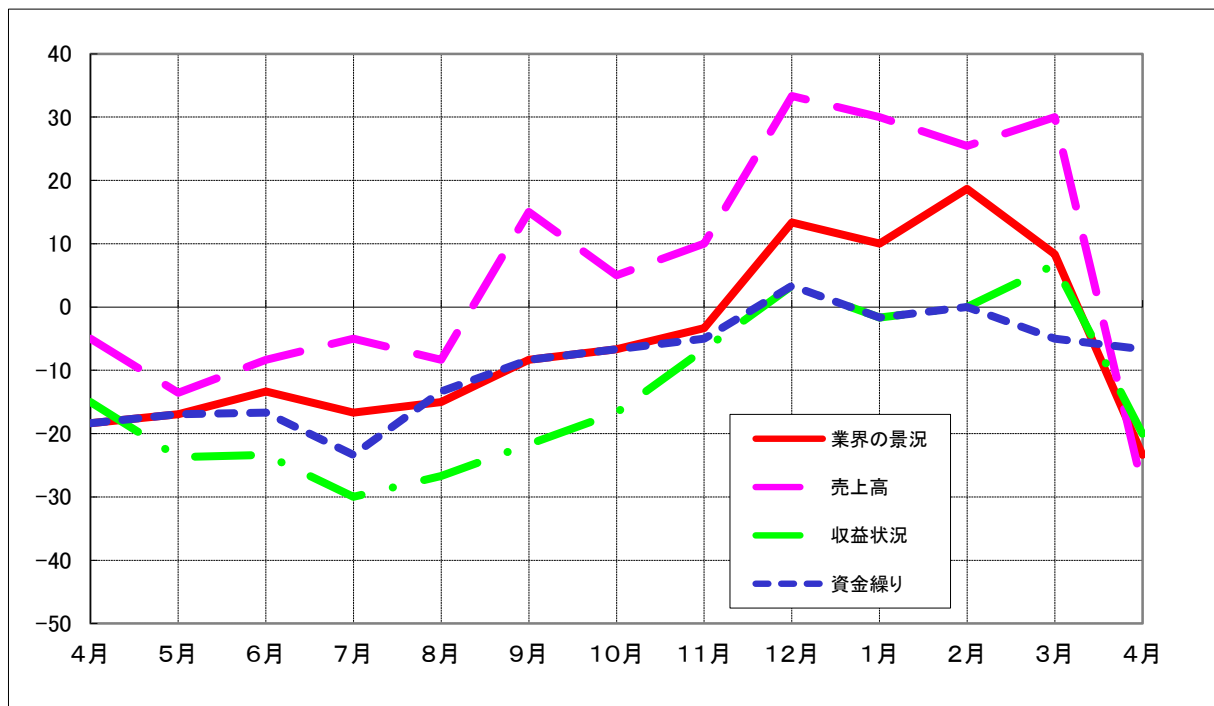


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成25年4月～平成26年4月

単位:ポイント



	H25								H26				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
業界の景況	-18.3	-16.9	-13.3	-16.7	-15.0	-8.3	-6.7	-3.3	13.3	10.0	18.6	8.3	-23.3
売上高	-5.0	-13.6	-8.3	-5.0	-8.3	15.0	5.0	10.0	33.3	30.0	25.4	30.0	-28.3
収益状況	-15.0	-23.7	-23.3	-30.0	-26.7	-21.7	-16.7	-6.7	3.3	-1.7	0.0	6.7	-20.0
資金繰り	-18.3	-16.9	-16.7	-23.3	-13.3	-8.3	-6.7	-5.0	3.3	-1.7	0.0	-5.0	-6.7

○4月のDI値は前月と比べ、全項目が悪化した。「業界の景況」DI値は31.6ポイント、「売上高」DI値は58.3ポイント、「収益状況」DI値は26.7ポイント、「資金繰り」DI値は1.7ポイントずつ悪化した。前年同月と比べると、3項目で悪化し、1項目で改善した。「業界の景況」および「収益状況」DI値は5ポイント、「売上高」DI値は23.3ポイント悪化し、「資金繰り」DI値は11.6ポイント改善した。上記全項目について、昨年12月にDI値がプラスとなって以降好調に推移してきたものの、ここに来て大幅にDI値を下げた。特に売上高DI値の下げ幅が大きく、昨年8月以来のマイナス値である。消費税増税や年度末後の影響を受け売上高等が減少した業種が多く、業種毎に業況の差が見られる。

○組合の特記事項からは、製造業では、米菓製造業から、4月以降消費税の増額にともなう売上の減少はみられるものの、いまのところ様子見の状況であるとの報告が、ハウスウェア製造業からは、増税前の駆け込みで業務用やアウトドア向けを中心に受注が増加したが、4月に入り企業間格差がでていたとの報告が出ている。非製造業では、広告業から、消費税増税や年度末後の影響もあって仕事量・売上ともに減少、材料費等の値上げもあり収益状況は悪化傾向との報告が、貨物軽自動車運送業からは、消費税増税による特需の反動減は深刻ではない様子との報告が出ている。